

新型コロナウイルス感染症と自殺について

1 新型コロナウイルス感染症の感染拡大下の自殺の動向（厚生労働省「自殺対策白書」より）

一般社団法人いのちを支える自殺対策推進センターが警察庁「自殺統計」を用いて分析、資料1と数値は若干異なる

◆令和2年の全国の自殺者数は11年ぶりに増加

【自殺者総数】20,907人（男性13,914人 女性6,993人）

◆男女別に過去5年平均（H27～R1）と令和2年の増減率を比較すると、男性は減少（「60歳代」で大きく減少）、女性は増加（「20歳未満」「20歳代」で大きく増加）

年齢階級別、同居人の有無別、職業の有無別クロス表（過去5年平均との比較）

性別	年齢階級	同居人	過去5年平均		令和2年		増減数		増減率	
			有職	無職	有職	無職	有職	無職	有職	無職
男性	20歳未満	あり	42	305	44	379	2	74	4.3%	24.3%
		なし	14	26	14	26	0	0	△2.8%	1.6%
	20歳代	あり	500	470	552	447	52	-23	10.4%	△4.9%
		なし	370	231	393	244	23	13	6.3%	5.7%
	30歳代	あり	816	486	718	384	-98	-102	△12.0%	△21.0%
		なし	441	233	455	233	14	0	3.2%	0.2%
	40歳代	あり	1,131	556	1,072	456	-59	-100	△5.2%	△18.0%
		なし	497	420	495	360	-2	-60	△0.4%	△14.2%
	50歳代	あり	1,090	514	907	447	-183	-67	△16.8%	△13.0%
		なし	436	525	438	488	2	-37	0.6%	△7.1%
	60歳代	あり	624	747	487	522	-137	-225	△21.9%	△30.2%
		なし	242	670	253	550	11	-120	4.5%	△17.9%
	70歳代	あり	252	1,056	241	968	-11	-88	△4.3%	△8.3%
		なし	72	536	92	570	20	34	28.1%	6.3%
80歳以上	あり	64	889	70	886	6	-3	8.7%	△0.3%	
	なし	14	358	12	424	-2	66	△16.7%	18.5%	
総数 (全年代)	あり	4,519	5,022	4,091	4,489	-428	-533	△9.5%	△10.6%	
	なし	2,086	2,998	2,152	2,895	66	-103	3.2%	△3.4%	

注）年齢不詳、同居人不詳、職業不詳は除外している。

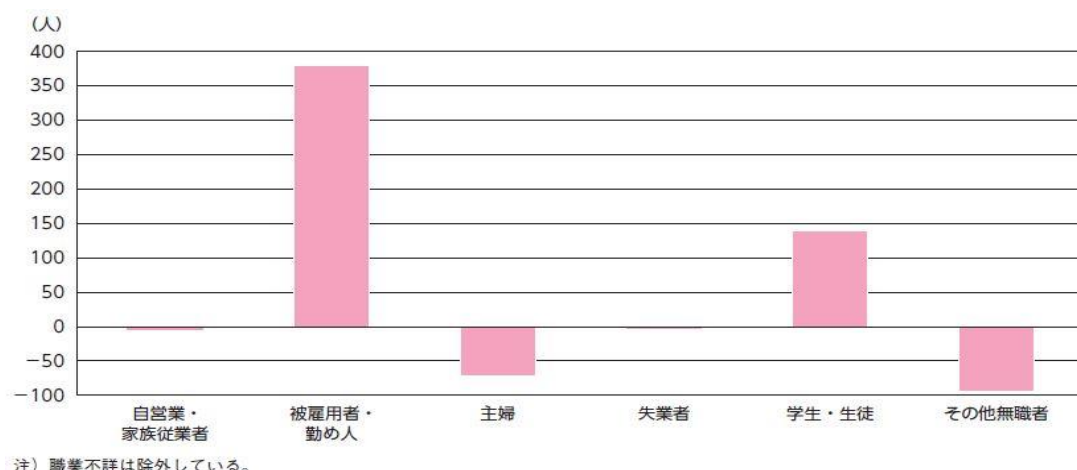
性別	年齢階級	同居人	過去5年平均		令和2年		増減数		増減率	
			有職	無職	有職	無職	有職	無職	有職	無職
女性	20歳未満	あり	13	162	19	266	6	104	46.2%	64.6%
		なし	4	11	10	13	6	2	150.0%	14.0%
	20歳代	あり	152	258	244	291	92	33	60.3%	12.8%
		なし	97	93	160	120	63	27	65.6%	28.5%
	30歳代	あり	190	369	223	346	33	-23	17.4%	△6.2%
		なし	69	80	99	81	30	1	43.9%	0.7%
	40歳代	あり	246	542	310	569	64	27	26.2%	4.9%
		なし	66	138	81	123	15	-15	22.4%	△10.9%
	50歳代	あり	213	569	265	578	52	9	24.4%	1.6%
		なし	56	157	63	134	7	-23	13.3%	△14.8%
	60歳代	あり	106	675	111	590	5	-85	5.1%	△12.6%
		なし	33	223	32	189	-1	-34	△3.6%	△15.4%
	70歳代	あり	46	719	46	695	0	-24	0.4%	△3.3%
		なし	15	325	20	346	5	21	31.6%	6.5%
80歳以上	あり	12	608	9	529	-3	-79	△26.2%	△13.1%	
	なし	3	325	2	358	-1	33	△37.5%	10.2%	
総数 (全年代)	あり	977	3,902	1,227	3,864	250	-38	25.5%	△1.0%	
	なし	343	1,354	467	1,364	124	10	36.2%	0.8%	

注）年齢不詳、同居人不詳、職業不詳は除外している。

資料：警察庁「自殺統計」より自殺対策推進センター作成

◆令和2年は女性の自殺者数が著しく増加（職業や立場によって大きな差がみられた）

職業別にみた女性自殺者数と過去5年平均との増減比較



- 原因・動機別・同居人の有無別の状況では、「同居人あり」では「男女問題」「勤務問題」が増加、「同居人なし」では「その他」が増加（その他の内訳は「孤独感」が最多）

女性:原因・動機別・同居人の有無別の内訳(過去5年平均との増減比較)

	同居人あり				同居人なし			
	令和2年自殺者数	過去5年平均	増減数	増減率	令和2年自殺者数	過去5年平均	増減数	増減率
家庭問題	907	871	36	4.1%	254	225	29	12.9%
健康問題	2,957	3,004	-47	-1.6%	1,043	1,016	27	2.7%
経済・生活問題	261	240	21	8.7%	126	138	-12	-9.0%
勤務問題	200	145	55	37.9%	88	68	20	29.0%
男女問題	219	160	59	36.9%	101	96	5	5.4%
その他	213	174	39	22.1%	177	134	43	31.9%

注) 同居人不詳は除外している。

- 家庭問題では、「親子関係の不和」「夫婦関係の不和」「子育ての悩み」が増加

女性:家庭問題別・同居人の有無別の内訳(過去5年平均との増減比較)

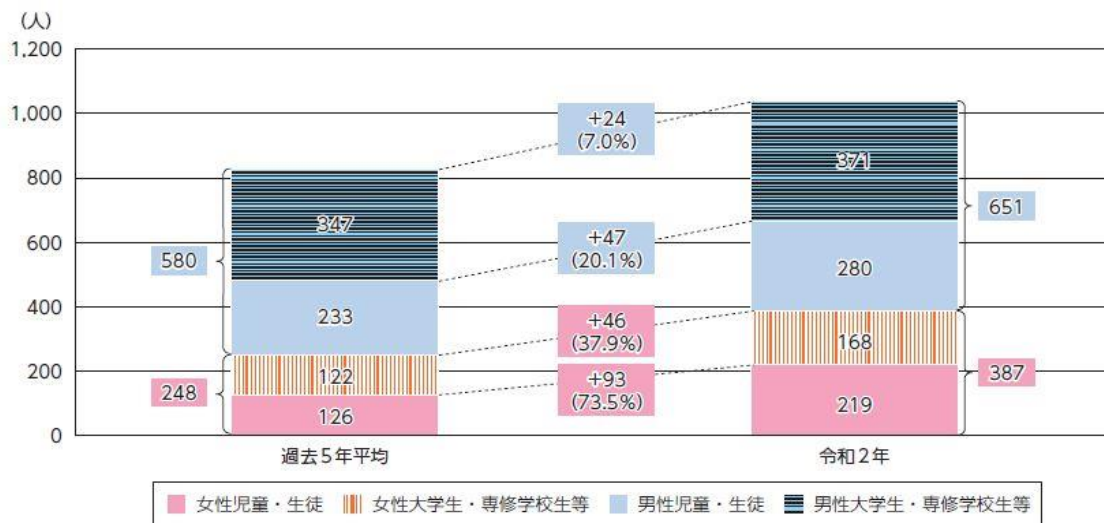
	同居あり				同居なし			
	令和2年自殺者数	過去5年平均	増減数	増減率	令和2年自殺者数	過去5年平均	増減数	増減率
親子関係の不和	161	142	19	13.4%	62	41	21	50.5%
夫婦関係の不和	200	183	17	9.5%	20	18	2	11.1%
その他家族関係の不和	108	99	9	9.5%	23	27	-4	-14.2%
家族の死亡	95	115	-20	-17.1%	96	84	12	13.7%
家族の将来悲観	142	151	-9	-6.2%	24	31	-7	-23.1%
家族からのしつけ・叱責	42	34	8	25.0%	6	3	3	76.5%
子育ての悩み	106	88	18	19.9%	9	4	5	136.8%
被虐待	2	0	2	400.0%	0	1	-1	-100.0%
介護・看病疲れ	61	86	-25	-28.9%	10	9	1	8.7%
その他	90	74	16	21.6%	33	26	7	28.9%

注) 同居人不詳は除外している。

資料:警察庁「自殺統計」より自殺対策推進センター作成

◆令和2年は学生・生徒の自殺者数も著しく増加(特に女性の「児童・生徒」の自殺の増加が顕著)

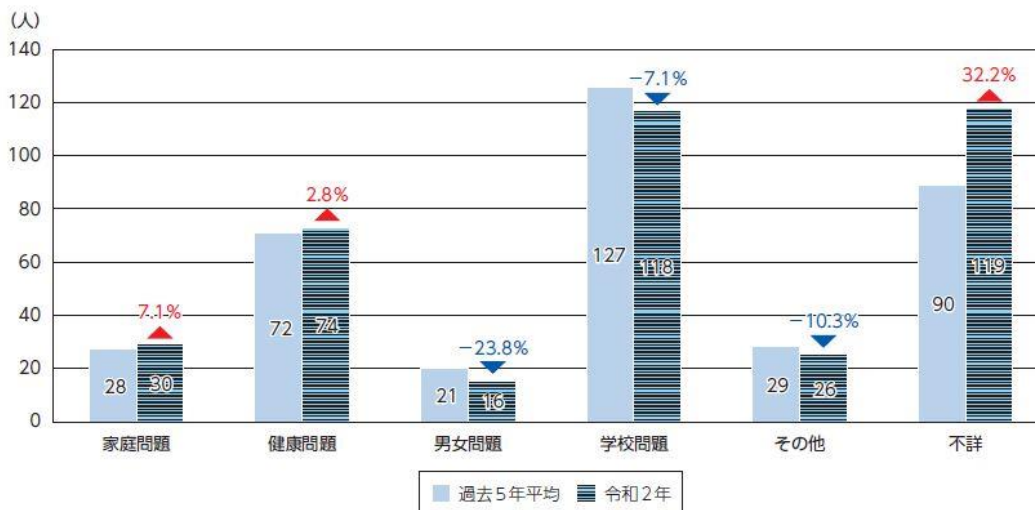
学生・生徒の自殺者数の内訳(過去5年平均との比較)



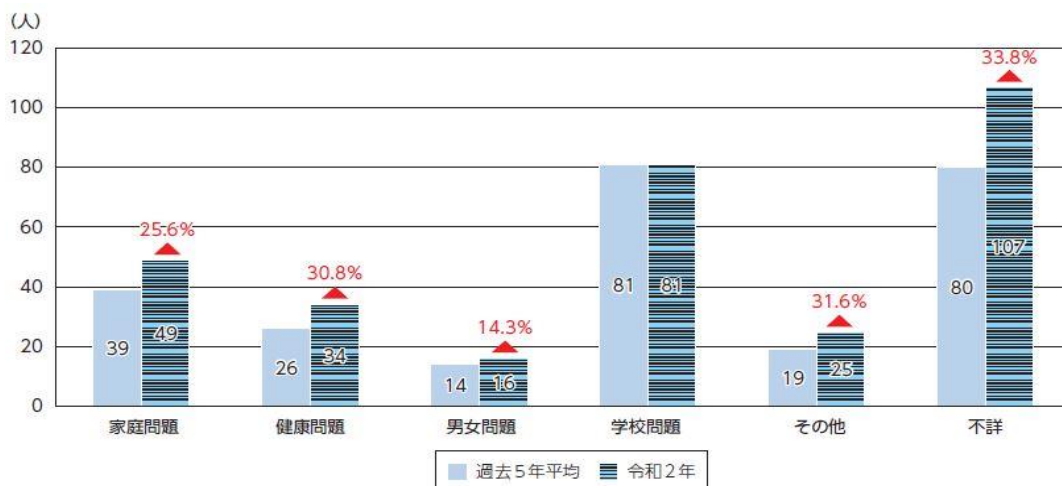
注) () は増減率

・男性の「大学生・専修学校生等」「児童・生徒」の原因・動機は「不詳」が最も増加

男性:原因・動機別にみた大学生・専修学校生等の自殺者数と増減率(過去5年平均との比較)

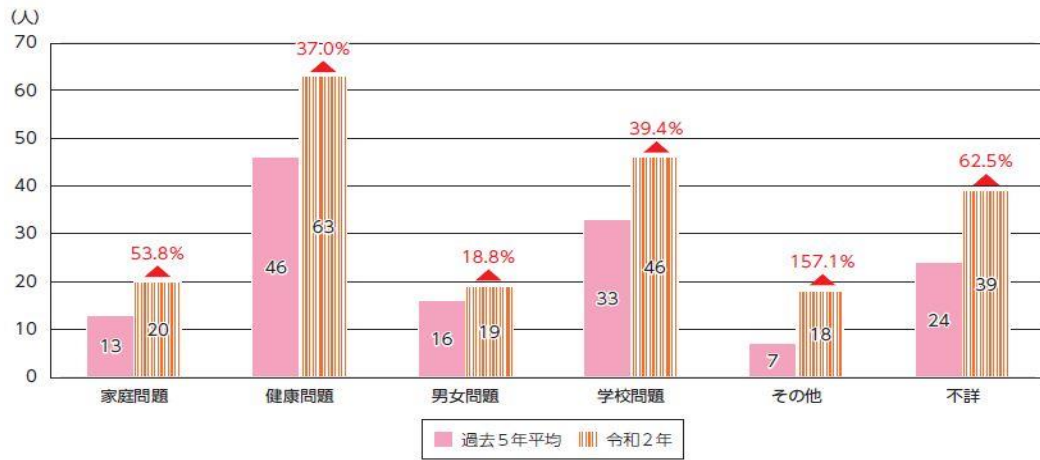


男性:原因・動機別にみた児童・生徒の自殺者数と増減率(過去5年平均との比較)

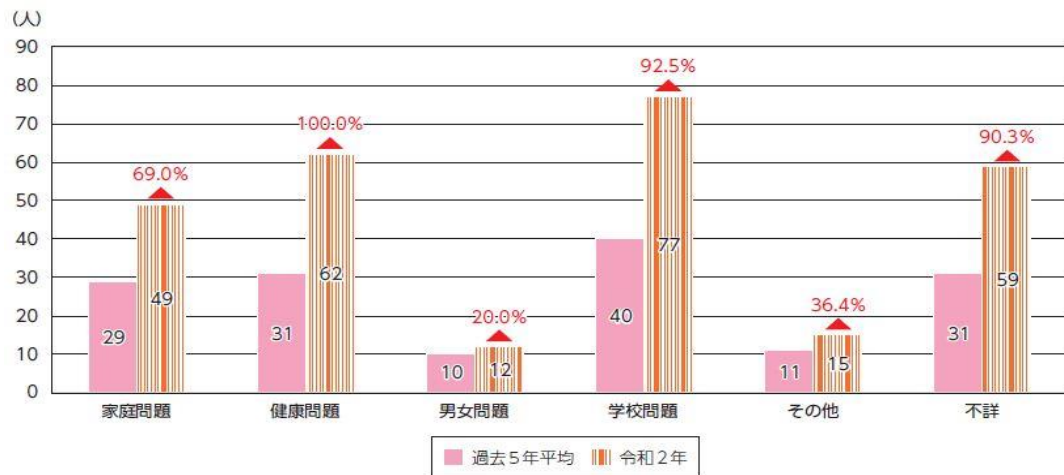


- ・女性の「大学生・専修学校生等」の原因・動機は「健康問題」が増加、「児童・生徒」の原因・動機は「学校問題」が増加

女性:原因・動機別にみた大学生・専修学校生等の自殺者数と増減率(過去5年平均との比較)

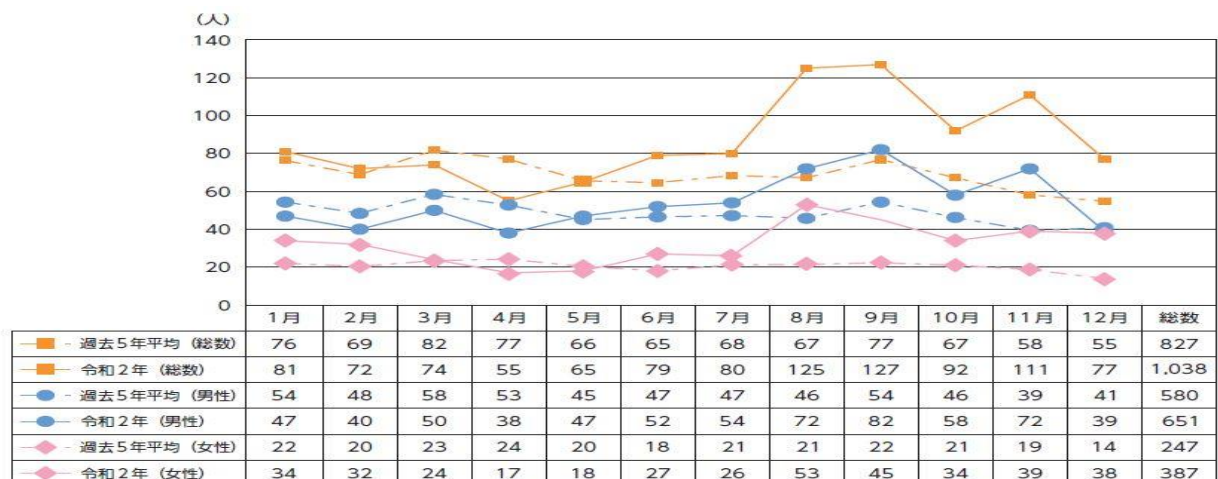


女性:原因・動機別にみた児童・生徒の自殺者数と増減率(過去5年平均との比較)



- ・月次推移では、例年夏休み明けに多い傾向があるが、コロナ禍では一斉休校や学校再開時期との関連性が示唆された

過去5年平均と令和2年との自殺者数の月次推移(学生・生徒)



2 女性や学生・生徒に対して行っている市の取組み（令和3年度）

（1）相談窓口の周知

月	内容	
広報「いみず」	毎月	こころの健康相談を紹介
	9月	こころの健康を保つための方法 富山県心の健康センター等相談窓口や市政出前講座「こころの健康相談」の紹介
ケーブルテレビ	9月	こころの健康を保つための方法や相談先の紹介
ホームページ	9月	拡充 こころの健康に関する各相談窓口一覧の紹介 ・自殺対策ポータルサイト「タッチハート」 ・厚生労働省の「もし、悩みを抱えていたら『まもろうよ こころ』」 ・職場のメンタルヘルス・ポータルサポート「こころの耳」 ・10代、20代のメンタルサポート「こころもメンテしよう」
健康情報メール	2月	こころの健康に関する各相談窓口の紹介
SNSでの発信 (新 LINE、 Twitter)	9月	自殺予防週間 こころの健康に関する各相談窓口一覧の紹介
	3月	自殺対策強化月間 こころの健康に関する各相談窓口一覧の紹介 図書館企画展示「こころのリフレッシュ展」の紹介

（2）女性向け

- ・乳幼児健診やがん検診の際に睡眠に関するリーフレット（相談窓口も紹介）を配布
- ・母子健康手帳交付時にアンケートを実施し、妊婦相談・保健指導の実施、SNS相談窓口の紹介
- ・乳幼児健診で保護者に子育てアンケートを実施し、育児不安や養育に関する支援を実施
- ・家庭児童相談員を配置（子育て支援課）

（3）学生・生徒向け

- ・各学校で図書館等にチラシや展示を行い、いのちをテーマとする図書を紹介
- ・8月に小・中学校の全生徒の保護者及び教員へ「長期休業明けの児童生徒の自殺予防に係る相談窓口の案内」を配布し、相談窓口の周知や対応方法について普及啓発
- ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置（教育委員会）

相談事業の拡充（厚生労働省）

自殺対策の一環として、民間団体や都道府県が行う自殺リスクを抱える国民に対する電話相談やSNSを活用した相談事業の支援を実施

※別紙チラシ参照